

平成26年度事業報告

1. 平成26年度事業報告

はじめに

この法人は、平成9年に設立された「財団法人深川高齢者職業経験活用センター」を母体として平成25年4月に改組された「一般財団法人 深川高齢者センター21」（深川センター）が、平成26年8月21日に「一般財団法人 前川ヒトづくり財団21」と名称を変更し、再出発した。

事業目的

深川センターは定款により下記の目的で事業を行う事としている。

「この法人は、人口の高齢化と若年労働力の減少する社会にあつて、勤労者特に高齢者の活性化を通じ、社会の活力と経済の維持、発展に寄与することを目的としている。」

（但し（昨年度財団名称変更に合わせて）高齢者だけでなく入社1年生からの幅広い年齢層を対象とした。）

（1）理事会・評議員会開催報告

理事会及び評議員会を下記の通り開催した。

① 平成25年度第2回理事会開催

開催年月日	平成26年6月10日
第1号議案	平成25年度事業報告の件
会議の結果	原案通り可決された
第2号議案	平成25年度収支決算報告の件
会議の結果	原案通り可決された
第3号議案	評議員会開催に関する件
会議の結果	原案通り可決された
第4号議案	基本財産除外に関する件
会議の結果	原案通り可決された
その他報告事項	
報告の結果	質疑等は無かった。

② 平成25年度第2回評議員会開催

開催年月日	平成26年6月25日
第1号議案	平成25年度貸借対照表及び正味財産増減計算書承認の件（監査報告）
会議の結果	原案通り可決された
第2号議案	定款変更（名称）の件

会議の結果 原案通り可決された
第3号議案 基本財産除外に関する件
会議の結果 原案通り 可決された
その他報告事項
報告の結果 質疑等は無かった。

③ 平成27年度第1回理事会

開催年月日 平成27年3月10日
第1号議案 平成27年度事業計画の件
会議の結果 原案通り可決された
第2号議案 平成27年度収支予算の件
会議の結果 原案通り可決された
その他報告事項
報告の結果 質疑等は無かった。

(2) 事業計画に対する実施内容報告

事業計画内容

事業目的に対し下記事業を行う。

- 1、勤労意欲のある者への就労の支援を目的とする事業。
- 2、高齢者の再就職を促進するための労働者派遣事業。
- 3、その他、この法人の目的を達成するために必要な事業。

1、勤労意欲のある者への就労の支援を目的とする事業。

新財団に移行前から行っていた「場所的自己発見研修会」を国から認可を受け「継続事業（公益事業）」として行っている。

研修内容 人は50歳位になると、自分が思っている自分の姿と他人が見ている自分の姿の間にはいろいろなギャップが出てくる。組織のなかで生きていくため欠かせないこのギャップについての「気づき」を目的としている。

事業実施結果

1) 「場所的自己発見研修会」

上記目的と内容で下記の通り行った。

第31回 26年4月24日～25日 (18人)

第32回 26年6月5日～6日 (22人)

いずれも 1泊2日で 合計回数 2回 40人 に行った。

募集は主として当財団のホームページで行った。

研修会場は茨城県守谷市の「いこいの郷」研修センターで行った。

講師は 外部講師5名で行った。

2、高齢者の再就職を促進するための労働者派遣事業。

1) 前川グループの従業員を対象とし労働者派遣事業を収益事業として行った。

派遣社員数

26年4月1日現在 52名

27年3月31日現在 50名

3、その他、この法人の目的を達成するために必要な事業。

主に高齢者を中心とした下記の事業を行っている。

1) 年金相談

主に60歳過ぎの者に対し、年金の説明や相談をはじめ、生活設計相談や助言を行った。

年間合計数 約190回

対象者 前川製作所本社及び地方営業所勤務者

2) 講演会等の実施

高齢者活用等に対する講演会 2回

平成26年9月15日 日本カウンセリング学会 シンポジウム

平成27年1月29日 日本能率協会マネジメントセンターフォーラム

3) 前川製作所社員の人材育成等の研修会

現在前川製作所と研修方法等について協議を行っている最中である。

1年目社員研修(全員) 11月14日 チームディスカッション

テーマ:「共同体とは自分にとってなんなのか」

3年目社員研修(全員) チームディスカッション、12月12日 個人発表

テーマ:「30年計画」

40代マネージャー研修(選抜メンバー24名) 4回開催(継続中)

テーマ:「すみわけの完成に向けて」

4) 「静の雑談会」の実施

目的はベテラン/シニア社員が、周囲との関係性を深めながら、自分の得意、

特長、持ち味が活かされて、やりがいを感じながら仕事をする。

また、自分の能力に合った、やりたい仕事をやることによって、仕事も生活もバランスよく充実した人生を送れる状況をつくる事である。

対象者 前川ヒトづくり財団21所属派遣社員(高齢者)

実施回数

26年 4月2日、4月15日、9月3日、10月30日
27年 1月15日、1月29日、2月17日
合計7回開催し現在継続中である。

進め方：各回の参加者は4名前後である。参加者は上記目的に添って日常感じている事に対する考えを「雑談」形式でお互い話をする。事務局はこの発言内容をまとめて関係部署への報告を行った。

5) プラチナニュースの発行

当財団の基本的な考え方や活動状況等を知らせる目的で発行し関係者に配布を始めた。
第3号から第5号まで発行・配布した。

6) 「動と静の融合によるイノベーション研究会（動と静研究会）」の開催
ホームページとダイレクトメールを用いて参加者を募集し、平成26年7月17日第1回9名、8月28日8名、10月9日10名の参加を得て研究会を開いた。
そのまとめは11月21日のすみわけフォーラム第2回に報告された。

7) すみわけフォーラムの開催

第1回が平成26年4月23日に20名の参加を得て開かれた。すみわけに関して忌憚のない意見交換が行われた。第2回が11月21日に開かれ14名が参加した。

8) 共創サロンの開催

前川共済会青年部を主体とした第1期5名が参加して平成26年9月に第1回目が開かれた。年度内に4回開かれ、次年度も継続開催の予定である。

4、その他報告事項

1) 当財団名称の変更

「一般財団法人 深川高年齢者センター21」の名称を「一般財団法人 前川ヒトづくり財団 21」に平成26年8月21日付で変更した。

2) 職員の増減

平成26年5月21日付けで 中島勝之さんが前川製作所から加入した。
平成27年3月20日付けで 岩崎嘉夫さん、中島勝之さん、井橋定生さんが他部門に異動した。
この結果、前川ヒトづくり財団21の事務職員は7名から4名になった。